

同窓会主催「北海道の経済を活性化させるための地域経済活性プラン」募集 結果報告

2023年11月16日（木）経済学部同窓会主催「北海道の経済を活性化させるための地域経済活性プラン」プレゼンが開催されました。

同窓会が学生支援の一環として昨年から取り組んだ企画でした。今年は11組の応募があり、厳正な事前審査の結果7組がプレゼン発表に進みました。

プレゼン10分、質疑応答5分による知力の戦いを5名の審査員（久保田学部長、高木教務委員長、助教の中西先生、社会人からはAS2年中小企業診断士の尾野さん、札幌市市議会議員の波田さん）とオーディエンス（Zoomからも）たちが見守りました。結果は残念ながら最優秀賞賞金10万円に達したチームは出ませんでした。

最優秀賞（5万円） 高井チルドレン（3年2名, 修士1年1名）

優秀賞（3万円） チームKARMAT（3年1名, 4年1名）

審査員（2万円） チーム植田（3年2名）

の3チームがが受賞し賞金をGetしました！

内容はワーケーション関係が3組、農業関係が2組、空の旅の活用、アートと観光などさまざまなアイデアが提示されました。審査員の先生たちからは受賞を逃したチーム、入賞したチームそれぞれに評価された点、改善点など詳しい講評がありました。

全般的に「活性化」についてきちんと述べているチームがなかったのが残念ですが、昨年よりレベルアップの手応えもあり同窓会では来年以降もこの支援を続けていきますので、是非多くの学生に参加いただき、このイベントを卒業生と一緒に盛り上げていただけたらと思います。来年もよろしくお願いいたします。

